

地方CR活動

大阪府協会

障がい者・高齢者・こども食堂支援

こども食堂支援金を寄付しました

大阪府協会（会長 福田 栄司：日本生命御堂筋南支社長）では、会員各社の役職員からの善意で集まった募金により、一般社団法人こもれびが開催する「こども食堂」に 5 万円を寄付しました。

9 月 26 日に寄贈式を行い、一般社団法人こもれびの水流添綾代表理事に片山和弘副会長（第一生命執行役員大阪北支社長）・江発田智久理事（大樹生命大阪支社長）より目録を手交しました。

水流添代表理事は、「『子ども食堂』は子どもたちが一般社会の多くの人々と一緒に食卓を囲むことで、人の温かさや人との繋がりを感じられる場となっています。生命保険協会様からいただいた寄付金を有効に使わせていただき、更に暖かい『子ども食堂』にできればと考えています」と感謝の言葉を述べられました。

また寄贈式のあと、片山副会長・江発田理事・田中事務局長の 3 名が『子ども食堂』に参加。施設に通う子どもやサポートボランティア、こもれびのスタッフと総勢 30 名で約一時間、和気あいあい、終始温かい雰囲気の中での食事会となりました。

大阪府協会では引き続き、「こども食堂」への支援に取り組んでいきます。

